

「【南砺市男女共同参画推進プラン【第2次改訂】（案）」 に関するパブリックコメントの結果について

「【南砺市男女共同参画推進プラン【第2次改訂】」について、広く市民の意見を反映させるため、パブリックコメントを実施したところ、その結果は次のとおりでした。

1. 募集案件 「【南砺市男女共同参画推進プラン【第2次改訂】」
2. 募集期間
 - ・令和5年7月11日（火）から令和5年7月30日（日） 20日間
3. 閲覧場所
 - ・南砺市公式ホームページ
 - ・各市民センター、中央図書館および地域包括ケアセンターの情報公開コーナー
4. ご意見の提出方法
 - ・郵送
 - ・ファックス
 - ・電子メール
 - ・直接持参
5. 提出されたご意見（61件）
3個人、2団体（いずれも電子メール）
6. ご意見の内容
別紙による
7. 市の考え方（回答及び対応）
別紙による

「【南砺市男女共同参画推進プラン【第2次改訂】（案）」に対して、市民から提出されたパブリックコメントにおけるご意見と市の考え方(回答)について

令和5年9月14日

市民協働部 南砺で暮らしません課

令和5年7月11日(火)から令和5年7月30日(日)にかけて実施した「【南砺市男女共同参画推進プラン【第2次改訂】(案)】に対するパブリックコメントにつきまして、貴重なご意見をありがとうございました。

期間中に寄せられましたご意見は61件でした。

当該意見の内容と市からの回答について、別紙のとおり公表いたします。

【南砺市男女共同参画推進プラン【第2次改訂】（案）】に対して、
市民から提出されたパブリックコメントにおけるご意見と市の考え方（回答）について

提出されたご意見	ご意見に対する市の考え方と対応
1 市職員の女性管理職の登用を推進するにあたり、数字だけ女性管理職の数を増やせばよいのか。また、若手男性職員の不平等感を与えることにならないか。	少子高齢化や価値観の多様化が進む中、企業における女性の活躍は、企業の成長だけではなく、地域社会の持続可能な成長にとっても不可欠となっています。働く女性の個性と能力が十分に活かされ、女性にとって魅力ある職場環境づくりは、若い女性の転出超過を打破するための大切な取り組みのひとつとして捉え、ジェンダーギャップ解消と合わせて、今後も取り組んで参ります。
2 消防団活動の消火作業を担っているのは男性である。平常時は男女平等、非常時には男性が中心であることから、その体制が男女平等参画社会といえるのでしょうか。男性も女性も参画したいと思える防災活動を目指すべきではないか。	消防団活動での現地消火活動を担っているのは男性が主となっていますが、そもそも消防団の活動は、消火活動のみでなく、捜索活動や火災予防の普及啓発活動も行っています。防災活動については、消防団の消火活動のみでなく、有事の際の避難所運営や炊き出し、平時の際の自主防災組織での防災訓練、応急救護訓練等多岐にわたります。また、地域の防災対策に主体的な役割を果たす防災士の育成も防災活動の一環となっています。市では、近年防災士の増加と育成に努めており、中でも女性防災士の増加育成を目指しています。防災士には自主防組織の活動に参画いただいております。地域での防災力向上に寄与しています。今後は、自主防災組織等でも積極的に女性リーダーを登用し、男女共同参画の観点から参画したいと思える防災活動を目指していきます。
3 意思決定の場には携わりたくないと思っている人が大半でないか。意思決定は全部AIに任せられるようDXに力を入れ、男女ともにスマホでのアンケートで意見を集約し、AIで処理して政策や意思決定を任せられる社会が今後求められていくのではないのでしょうか？	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
4 男女共同参画は、男女が対等に社会で活躍できる社会を目指すものです。女性にしかできないこと、男性がすべきことがあると考えます。そのような違いを尊重し、男女が互いに理解し、尊重し合いながら、それぞれの能力を活かして社会に貢献できる社会を目指していく必要があるでしょう。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
5 性の多様性の啓発や県のパートナーシップ宣誓制度との連携、性の多様性に関する教職員への研修など、関連する記述や施策をどうか盛り込んでもらえますよう、お願いいたします。	ご意見を踏まえ、「3章基本施策、1. 男女が互いに尊重し合える意識づくり (1) 男女共同参画意識の形成」に、以下を追加します。 ④人権の尊重と多様性への理解促進 ・富山県パートナーシップ宣誓制度に準じ、性的少数者等の方々への心理的な安全性を高め、生活の具体的な場面での不都合の解消に取り組みます。 ・パートナーシップ宣誓制度や性の多様性を啓発するリーフレットやガイドブック等の配布をするなどし、啓発を進めます。 ※「富山県パートナーシップ宣誓制度」とは、お互いにかげがないパートナーであることを約束する二人が、知事に対し、パートナーと共同して、パートナーシップにあることを宣誓するもの。知事は「受領証」を交付。
6 性の多様性に関する視点が全く無いようなので、その視点を取り入れることが必要です。その際、自治体職員が多様な性に関する知識を持っていないと適切な対応ができないので、職員への研修も必要です。特に初任者と管理職への研修が効果的です。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。

	提出されたご意見	ご意見に対する市の考え方と対応
7	【意見】「男性中心だけでは困難な活力ある地域づくりに向けて」を「性別や性的指向・性自認にかかわらず、すべての人が活躍できる地域づくりに向けて」のように、LGBTQ+も含む、すべての人を念頭に置いていることを示してはどうでしょうか。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
8	【意見】本市の特徴に「世代によって男女共同参加における意識や性的少数者への差別・偏見の有無に差がある」本プランの位置づけに「性別や性的指向・性自認にかかわらず対等な立場で自由な意思表示や意思決定ができるよう、講演や研修等を行い意識改革を進め、具体的な施策を講じる」のような内容も盛り込むべきです。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
9	【意見】「性別を問わず」を「性別や性的指向・性自認を問わず」など、性的少数者を念頭に置いた記載への変更を求めます。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
10	【意見】「性別や性的指向・性自認にかかわらず、すべての人が地域、社会における活動で自由な選択ができるよう、地域社会や職場等における制度や慣習を見直す」のような意味の内容に変更してはどうでしょうか。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
11	【意見】「男女が」を「性別や性的指向・性自認にかかわらず、すべての人が」に変えると、一層意図がはっきりするかと思います。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
12	【意見】「～男女が共に自分らしく生きられ～」の男女は、「性別や性的指向・性自認にかかわらず」とするのが妥当かと思います。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
13	【意見】性的少数者が被害を受ける可能性もあることや、差別や偏見を恐れ相談できない人も多いので、その点を意識して、さらに具体的な取り組みを盛り込んだ記述にしてはどうでしょうか。例えば、「また、性的少数者も当然被害を受けることはありますが、差別や偏見を恐れ相談できないこともあり得ます。それを防ぐために関係機関・団体に多様な性に関する知識を得る機会を設けます。」というような一文を付け加えることは考えられます。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
14	【意見】「男女が共に生涯にわたり～」を「性別や性的指向・性自認にかかわらずすべての人が生涯にわたり～」のような変更が必要ではないでしょうか	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
15	【意見】講演会や市政出前講座のテーマを、少し具体的に書いてはどうでしょうか。その中に、ジェンダー平等、人権の尊重、などのテーマのほか、多様な性に関するテーマも必要です。	ご意見を踏まえ、「3章基本施策、1. 男女が互いに尊重し合える意識づくり (1) 男女共同参画意識の形成」に、以下を追加します。 ④人権の尊重と多様性への理解促進 ・富山県パートナーシップ宣誓制度に準じ、性的少数者等の方々への心理的な安全性を高め、生活の具体的な場面での不都合の解消に取り組みます。 ・パートナーシップ宣誓制度や性の多様性を啓発するリーフレットやガイドブック等の配布をするなどし、啓発を進めます。
16	【意見】子どもと接する保健師・保育士・教職員などに、多様な性に関する研修が必要ですし、保健所や学校等だけでなく、地域や家庭にも多様な性を学ぶ機会が必要です。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
17	【意見】前述のとおり、暴力は性的少数者が被害を受けることもありますし、同性カップルの中でも起こりうるため、その点を念頭に置いてプランの記述をされるべきです。また、DVだけでなく、セクシュアルハラスメントや性的指向や性自認に関するハラスメント(SOGIハラ)についても周知啓発が必要です。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。

	提出されたご意見	ご意見に対する市の考え方と対応
18	【意見】支援体制の強化の中に、相談員への多様な性の研修を入れる必要があります。また、弁護士やカウンセラー等への周知も必要です。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
19	【意見】性的少数者への支援や、相談体制の充実を盛り込むのはどうでしょうか。性的少数者も含む、誰でも安心して過ごせる差別や偏見のない居場所づくりをすることも考えられます。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
20	【意見】多様な性の観点を盛り込んでください。例えば、「同性パートナーと連絡が取れない」「安心して使えるトイレや入浴施設が無い」「生理用品や下着、髭剃りなどの男女別の物資を受け取れない」など様々な困りごとがあります。すでに「にじいろ防災ガイド」という、性的少数者が災害時に何に困るか、どんな対応が可能かを市民団体がまとめたものがあるので、大いに参考になると思います。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
21	1.行政に対して意見が寄せられにくい、若い子育て世代の意見を調査で積極的に汲み取り、それを計画に生かそうとしている点で、オリジナリティがあり意義あるものとおもいます。調査での自由回答を詳しく掲載して市民に広く知ってもらおうとしているものも重要と思います。人口減少への危機感を背景として、その要因を根強い男性中心主義にあるのではないかと探るという着眼は、意欲的で優れた点といえます。 2. しかし、残念ながら「エビデンスに基づく対策の実施」「現状の強み・弱みをふまえた取組」が弱い印象を受けました。データも引用して活用し、指摘されている課題に沿った対応策をご議論いただいて計画に反映させることで、この計画の効果を高めるかと存じます。この報告書の中の「寛容性指標」をこの計画のKPIに追加することも有益と思われる。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
22	性の多様性やLGBTQ+に関する施策が見られません。「共に認め支え合う 南砺の明るい未来に向けて」という副題であるにもかかわらず、地域の寛容性を高めようとする施策がこの面で欠落しており矛盾しているのではないのでしょうか。「若者・子育て世代向け意識調査」では性の多様性やLGBTQ+に関する設問はなく、また回答者のうち未婚者は2.1% (p14)である一方、回答者の子どもの多くは年齢が低く自分の性的指向や性自認について認識したり親に伝えたりできるまでには至っていないため、性の多様性やLGBTQ+に関する市民の意見を汲み取れていないようであり、先行自治体の計画や取り組みを積極的に生かすべきです。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
23	3章・4章で、「取り組みます」という表現が非常に多く、計画の推進に南砺市が消極的なのではないかという印象を与えてしまいます。新規事業の場合には「取り組みます」でもよい場合がありますが、これまでの事業の継続の場合は、「推進します」「発展させます」など、行政の意気込みが伝わる表現が望ましいのではないのでしょうか。そうしないと、4章で掲げられている、市民の連携強化、地域・事業者との協働、市職員の意識啓発も、なかなか進まないのではないかと心配です。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
24	視覚障害・知的障害を持つ人や、パソコン・タブレットの画面で見ると読みやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使うとよいのではないのでしょうか。	ご指摘どおり修正します。

	提出されたご意見		ご意見に対する市の考え方と対応
25	表紙に計画期間「2023（令和5）年度～2026（令和8）年度」を明記し、活用されやすくするのがよいのではないのでしょうか（そうしている自治体長期計画も多くあります）。		ご指摘どおり修正します。
26	1軒の3世代家族を示していますが、それ以外の家族類型が重視されていない印象を、特にそうした市民に与えてしまわないか、懸念します。加えて多様な家族類型もイラストに示す、またイラストから家を外す、などして多様な家族それぞれのあり方を尊重し、（家族内だけでなく）地域社会全体の男女共同参画であることを示す図に修正するのが望ましいのではないのでしょうか。		ご意見については、次期計画策定のときに検討いたします。
27	冒頭に①「国連は、1948（昭和23）年に世界人権宣言を採択し、その第2条第1項において、「すべて人は、人種、皮膚の色、性、言語、宗教、政治上その他の意見、国民的若しくは社会的出身、財産、門地その他の地位又はこれに類するいかなる事由による差別をも受けることなく、この宣言に掲げるすべての権利と自由とを享有することができる。」と基本理念を掲げています。」という文を補足してください。 あわせて、末尾に②「2023（令和5）年6月には日本が議長国となってG7ジェンダー平等大臣会合が開催され、「ジェンダー平等と全ての女性と女児のエンパワーメントに関するG7ジェンダー平等大臣共同声明」が出されました。その末尾で進むべき道として「我々は、完全なジェンダー平等を達成するために努力するとともに、ジェンダー、性別、年齢、民族、障害、性的指向、ジェンダーアイデンティティ、性表現など交差する特性を考慮しながら、あらゆる多様性を持つ女性と女児をさらにエンパワーすることにコミットする。我々は、全ての女性、女児、LGBTQIA+の人々の人権と尊厳が完全に尊重され、促進され、保護される社会の実現に向けた努力を継続する。」と宣言されています。」という文を追加してください。		市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
28	国の動向として、次の点も補足するのがよいのではないのでしょうか。 (1) 2015年9月に公布・施行された「女性活躍推進法」 (2) 2020年に内閣府男女共同参画局が策定した「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」 (3) 2023年6月に公布・施行された「LGBT理解増進法」		(1)及び(2)について、ご意見を踏まえ、追記いたします。 (3)については、市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
29	章の中で暦年の表記法が混在しています。西暦（和暦を（）で併記）に統一するとわかりやすく美しいのではないのでしょうか。		ご指摘どおり修正します。
30	2022年3月から富山県がパートナーシップ宣誓制度を導入したことも補足してください。		ご意見を踏まえ、「3章基本施策、1. 男女が互いに尊重し合える意識づくり（1）男女共同参画意識の形成」に、以下を追加します。 ④人権の尊重と多様性への理解促進 ・富山県パートナーシップ宣誓制度に準じ、性的少数者等の方々への心理的な安全性を高め、生活の具体的な場面での不都合の解消に取り組みます。 ・パートナーシップ宣誓制度や性の多様性を啓発するリーフレットやガイドブック等の配布をするなどし、啓発を進めます。

	提出されたご意見	ご意見に対する市の考え方と対応
31	「…社会的な変化や課題に対応するためには、(中略)男女を問わず、多様な人材が活躍できる社会づくり、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めることが、喫緊の課題であることに変わりはありません。」の文について、[・男女を問わず、]を「・性別はじめ年齢や障害の有無、出身地など、属性を問わず」と改訂してください。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
32	2020年国勢調査の結果も公表されているので、補足するとよいのではないのでしょうか(他の図表も必要に応じて)。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
33	図表8, 9のそれぞれ右側の「その他の市町村」は(県外を含まない)「県内の他の市町村」と思われます。誤解がない表現に直していただけませんか。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
34	アンケート回答も踏まえ、「地域の行事や活動について見直しや再編が必要になることもあります。」という内容も盛り込む必要があるのではないのでしょうか。」	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
35	問「①未婚化・晩婚化の理由についてあなたはどのように思いますか。」について、調査結果を読む人が適切に解釈できるよう、社会調査のテキストに示されているように、単数回答(ひとつだけ選ぶ)か、複数回答(複数選んでよい)のか、条件付き複数回答(○項目まで選択可能)なのか、示してください。またもし複数回答・条件付き複数回答であれば、回答総数に対する割合でなく、回答者数に対する割合を示してください。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
36	「人口減少が進む中で男性中心の地域づくりを持続することには限界があります。」を、「人口減少が進む中で、男性中心の地域づくりを持続することの問題と限界が一層あらわになっています。」と修正すべきです。	ご指摘どおり修正します。
37	(1)表の3段の枠の説明が左端にあると理解しやすくなるのではないのでしょうか。たとえば、上段は「人々の意識」、中段は「自然環境・風土」、下段は「市民参加」として左端に1列設けて記入してはいかがでしょうか。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
38	「本市の特徴」の欄に、「・性別二元論に基づく性別認識が固定化しているため、同性愛者やトランスジェンダーの存在が認識されず、性的少数者の生きにくさを助長しているとともに、男性・女性のそれぞれの多様性や多様な可能性を見えなくしている」ということも課題として追加し、またそれに対応して「本プランでの位置づけ」欄に、「→性的指向・性自認にかかわらず、互いに等しく人権を尊重し、さまざまな暮らし方が尊重される社会形成に努める」という文を追加してください。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
39	「本市の特徴」欄に、「・市のパブリックコメントに意見がなかなか寄せられない。」ということも課題として追加してはどうでしょうか。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
40	「・性的指向・性自認にかかわらず、等しく人権が尊重され、地域や学校・職場で差別なく受け入れられ、子育てもできる社会。」を追加してください。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
41	「・事実婚も同性カップルも、さまざまな暮らし方が地域や職場で受け入れられ、子育てもしやすい社会。」を追加してください。	市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。

	提出されたご意見		ご意見に対する市の考え方と対応
42	<p>次の【】内を補足してください。</p> <p>「また、超高齢社会にある本市において、介護予防の観点から、生きがいづくりや自立支援など、高齢者向けの取り組みとともに、障がい者の社会参加を支援する福祉施策【やバリアフリー化の推進】等にも取り組みます。」</p>		ご意見を踏まえ、追記いたします。（参照：第2期南砺市障がい者計画）
43	<p>次の【】内を補足してください。</p> <p>「男女が共に、【また性的指向や性自認を問わず】誇りを持って、いきいきと、豊かに暮らし続けられるよう、男女共同参画に係る意見交換の機会や、様々な活動に市民や事業者等が積極的に参画し、男女共同参画社会が実現できる体制の拡充に取り組みます。」</p> <p>また、「*性的指向・性自認」「性的少数者（性的マイノリティ、LGBTQ+）」についても語句説明を追加してください。</p>		市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
44	「親を対象とした」→「保護者を対象とした」に修正してください。		ご指摘どおり修正します。
45	<p>次の【】内を補足してください。</p> <p>「・男女が共に積極的に生涯学習に取り組める体制づくり、及び市民意識の向上に努めるとともに、【図書館における男女共同参画・ジェンダー平等教育・性の多様性に関する正しい理解や支援に役立つ図書の充実、】講座の中に男女共同参画のテーマを取り入れるなど、地域における学習機会の提供と体制づくりに取り組みます。」</p>		市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
46	<p>次の【】内を補足し、《》内を削除してください。</p> <p>1) 「・職場や学校【・地域】におけるセク【シュア】《シャ》ルハラスメントや【性的指向・性自認に関するハラスメント（SOGIハラスメント）等のあらゆるハラスメント、】デートDV【、アウティング】の防止とその啓発に取り組みます。特に、幼児期から小・中・高校生を対象とするジェンダー教育・【性の多様性に関する教育・】DV予防教育に取り組むこととし、合わせて、保育士や教員等が幼児期からジェンダー教育を行えるよう、人材育成に取り組みます。」</p> <p>2) 「・高齢者【・性的少数者・外国人】・障がい者・健常者【など】のだけれが、ひとりの人間として尊重され、共に同じように社会生活を営むことができるよう、意識啓発に取り組みます。」</p>		市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
47	<p>次の【】内を補足し、《》内を削除してください。</p> <p>「・政治分野への女性参画の推進に向けて、【「南砺市女性議会」の取組への支援を継続し、その他の具体策に関しても】調査・検討【を進め】《に取り組み》ます。</p> <p>【・議会での通称又は旧姓使用に関する規定の制定を推進するとともに、市議会傍聴規則を改正し児童・乳幼児もともに傍聴できるよう改正します。】」</p>		ご意見については、今後の参考とさせていただきます。

	提出されたご意見		ご意見に対する市の考え方と対応
48	<p>「③障がい者・ひとり親家庭・外国人等の自立支援」の項目の見出しに「性的少数者（LGBTQ+）」を追加するか、あるいは独自の項目を設け、次の事項を追加してください。</p> <p>【・性的指向や性自認などを理由とする差別や偏見・困難の解消のための啓発や支援を進めていきます。そのために性の多様性に関して、市のサイトや広報誌・図書館での正しい情報提供や、職員研修（教員・保育士・医療従事者を含む）を行います。また富山県のパートナーシップ制度について、県と連携して支援施策を推進します。】</p>		<p>市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。</p>
49	<p>次の事項を補足し、アウティングについては注記も付けてください。</p> <p>「・職場における差別や、セクシュアルハラスメントやマタニティ・ハラスメント、パワーハラスメント、性的指向・性自認に関するハラスメント（SOGIハラスメント）等のあらゆるハラスメント、アウティングの防止とその啓発、合理的配慮などコンプライアンスの意識向上を進めます。</p> <p>*アウティング 性的指向や性自認を本人の同意なく暴露すること」</p>		<p>市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。</p>
50	<p>次の【】内を補足してください。</p> <p>「・女性の【起業や事業承継、】再就職、キャリアアップへの支援を充実します。」</p>		<p>ご意見を踏まえ、追記いたします。</p>
51	<p>次の内容を追加してください。</p> <p>「・若者の UIJ ターン・T ターン就職を促進するため、経営者および県・市内外の高校生や大学生に対し、市内企業などの採用や就職支援にかかる情報発信【や職場の魅力向上・働き方改革のための助言】に取り組みます。」</p>		<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
52	<p>次の【】の内容を追加してください。</p> <p>「・市においては、男性職員の育児参画関係休暇、配偶者の出産休暇の取得促進に努めます。【各休暇の取得に際し、他の職員の負担が増えないよう適切な措置を講じるよう努め、全職員のワークライフバランスの向上を目指します。】」</p>		<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
53	<p>(1) [・男女を問わず、] を「・性別を問わず」と改訂してください。</p> <p>(2) 次の内容を追加してください。</p> <p>「・災害対策マニュアルや避難所運営マニュアルに、女性や性的少数者の配慮の視点を盛り込みます。」</p>		<p>(1) については、ご指摘どおり修正します。</p> <p>(2) については、市民の間で性的指向・性自認等に関する議論が充分深まっていないと考えるため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。</p>
54	<p>(1) 次の2つの部分は「(2) ライフステージを踏まえた心身の健康づくり支援」に移動するのがよいのではないのでしょうか。</p> <p>「・生理的な男女の違い、特に女性の身体的特徴に理解を深めるとともに、性感染症予防や妊娠・出産期の喫煙・飲酒等について正しい知識の啓発に取り組みます。」のうち、性感染症予防までの部分、および</p> <p>「・母性保護と健康づくりに関する正しい知識の普及を進め、心身の健康問題について安心して相談できる体制づくりに取り組みます。」</p>		<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>

	提出されたご意見		ご意見に対する市の考え方と対応
55	次の【】内を補足してください。 「…妊娠・出産【・授乳】期の喫煙・【受動喫煙、】飲酒等【の影響】について正しい知識の啓発に取り組みます。」		ご意見を踏まえ、追記いたします。
56	(1)「①乳幼児期からの健康づくり」は、「①乳幼児期から【高齢期まで】の健康づくり」と補足した方がよいのではないのでしょうか。		ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
57	・ライフステージに応じた、的確な自己管理を行うことができるよう、健康診査や健康教育、予防事業、【HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）に関する正しい情報提供、】相談体制の充実に取り組みます。		ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
58	「幼児期から小・中・高校生を対象とするジェンダー教育の推進」を明記すべきです。		審議会等市民の間で議論が充分深まっていないため、次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
59	次の【】内を補足してください。 「本プランにおける諸施策の実効性を高めるため、市職員【（教員・保育士・医療従事者を含む）】に対する研修会や情報提供、さらには職員が所属する自治会や団体等の活動における積極的な取り組みを促します。」		ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
60	1-「(1)男女共同参画意識の形成」、2-(1)-「②人権尊重の意識づくりの推進」に、それぞれ学校での取り組み指標を加えるべきです。		次期計画策定のときに、この計画で扱うべきかを含めて検討します。
61	成果目標指数のうち「不妊治療費助成制度活用による妊娠成功率【新】について、成功率の向上を目標化すると、そのためなら、安易に対象を妊娠成功率の高い若くて健康なカップルに限定するという、趣旨に反することも起きかねないと危惧します。また、行政職員が呼びかけても、妊娠成功率を上げることは困難です。行政として費用対効果を確認したり高めたい気持ちはわからなくはありませんが、この計画の「数値目標」として掲げるのは好ましくないのではないのでしょうか。		ご意見については、今後の参考とさせていただきます。